

れいわ ねんど がつほせいよさんだい ごう あん きしゃかいけん  
令和5年度12月補正予算第7号(案)記者会見

にちじ れいわ ねん がつ にち か  
日時:令和5年11月21日(火)14:00～

ぼしよ しゃくしょほんちよう かいがいぎしつ  
場所:市役所本庁3階会議室

れいわ ねんど がつほせいよさん あん がいよう せつめい  
令和5年度12月補正予算(案)の概要について、ご説明させていただきます。

たて ど しりょう れいわ ねんど がつほせいよさん  
まず、A4縦ホッチキス止め資料の令和5年度12月補正予算  
あん がいようしりょう らん  
(案)の概要資料をご覧ください。

め いっぽんかいけい がつほせいよさん がいよう  
1 ページ目の「一般会計12月補正予算の概要」であります。

こんかい ほせいよさん かかく ぶっか こうどうとう  
今回の補正予算では、エネルギー価格や物価の高騰等によ  
えいきょう しみんせいかつ ちいきけいざい えいきょう う なか ぶっか  
る影響により、市民生活や地域経済が影響を受ける中で物価  
こうどうたいさくじぎょう しない かめいてんぼ りよう  
高騰対策事業として、市内の加盟店舗で利用できる「うずとく  
しょうひんけん せたい まんえんぶんはいふ じぎょう も こ  
商品券」を1世帯あたり1万円分配布する事業を盛り込みまし  
た。

じんこうげんしょう しょうしこうれいか ちいきかつせいか さいがい ぞうか  
さらには、人口減少・少子高齢化や地域活性化、災害の増加  
とう かん たいさく おお かだい れいわ ねん がつ  
等に関する対策も大きな課題となっているなかで、令和6年5月  
よてい しんちようしゃかいちょう けいき じんこうげんしょうとう きんねん  
に予定している新庁舎開庁を契機として、人口減少等の近年の

しゃかいへんか たいおう すす しやくしよしゅうへん  
社会変化に対応したまちづくりを進めるため、市役所周辺エリ  
アの整備事業などの本市の将来を見据えた重要となる施策等  
かか よさん へんせい  
に係る予算を編成しました。

つぎ よさん きぼ  
次に、予算規模についてであります。

れいわ ねんどいっぽんかいけいほせいよさん だい ごう きぼ おく  
令和5年度一般会計補正予算(第7号)の規模は、「4億2,51  
まん せんえん ほせいご よさんそうがく おく  
5万9千円」であり、補正後の予算総額は、「319億2,436  
まんえん たいぜんねんどひ ぞう  
万円」、対前年度比では、「7.2%の増」となっております。

つぎ ぶっかこうとうたいさくじぎょう ほんし しょうらい みす じゅうてん  
次に、物価高騰対策事業や、本市の将来を見据えた重点  
しさく おも じぎょう よこ ず しりょう もち  
施策などの主な事業について、A4横「カラー刷りの資料」を用  
せつめい  
いてご説明いたします。

しりょう ひら  
それでは、資料1ページをお開きください。

ぶっかこうとうたいさくじぎょう せつめい  
まずは、物価高騰対策事業についての説明をさせていただきます  
しみんせいかつおうえん しょうひんけんはいふじぎょう  
ます。「市民生活応援うずとく商品券配布事業」についてです。  
げんざい か へ れきしてき ぶっかこうとう みま なか  
現在、コロナ禍を経て歴史的な物価高騰に見舞われる中、  
しみんせいかつ ただい えいきょう およ ぶっか  
市民生活にも多大な影響が及んでおります。このため、物価  
こうとうか かけい しえん ちいきけいざい はきゅう  
高騰下における家計を支援するとともに、地域経済への波及

こうか もくてき しない かめいてんぼ りょう  
効果を目的として、市内の加盟店舗で利用できる「うずとく

しょうひんけん せたい まんえんぶんはいふ  
商品券」を1世帯あたり1万円分配布いたします。

しょうひんけん はいふたいしょう れいわ ねん がつ にちじてん ほんし  
商品券の配布対象は、令和5年12月1日時点での本市の

じゅうみんきほんだいちょう どうろく せたい しょうとくぜい じゅうみんぜい  
住民基本台帳に登録されている世帯のうち、所得税・住民税の

げんぜいたいしょう やくまん せんせたい よてい  
減税対象となる約1万9千世帯を予定しております。

ほんじぎょう じっし らいねん がつ よてい しょうとくぜい  
本事業の実施により、来年6月に予定されている所得税と

じゅうみんぜい まんえんげんぜい あ せたい まんえんいじょう かけい  
住民税での4万円減税と合わせて、1世帯5万円以上の家計

しえん かんが らいねん がつちゅうじゅんごろ はっそう かいし  
支援になるものと考えており、来年2月中旬頃から発送を開始

がつまつ たいしょう すべ せたい とど よてい  
し、3月末までには対象となる全ての世帯にお届けする予定で  
す。

つづ しりょう  
続きまして、資料2ページからは、

ほんし しょうらい みす じゅうてんしきく せつめい  
本市の将来を見据えた重点施策について説明させていただきます。

きます。

なるとし こんご ぎょうせい ぶんか  
まずは、「鳴門市の今後のまちづくりについて～行政・文化・ス

せいび  
ポーツエリアの整備～」についてであります。

ほんし じんこうげんしょう しょうしこうれいか しんこう さいがい ぞうか  
本市では、人口減少・少子高齢化の進行、災害の増加といっ

きんねん しゃかいへんか たいおう すす れいわ  
た、近年の社会変化に対応したまちづくりを進めるため、令和5

ねん がつ なるとし としけいかく みなお  
年3月に「鳴門市都市計画マスタープラン」を見直しました。

その中で、「重点まちづくり区域」を定め、市役所周辺を  
「行政・文化・スポーツエリア」として位置づけました。この  
市役所周辺エリアを「市の顔としての拠点性を高める」という  
整備方針のもと、新庁舎整備を契機として、周辺施設に関して  
も、今後の利活用について検討を進めているところです。

次のページをご覧ください。

「行政・文化・スポーツエリア」の整備における今後の流れに  
ついてご説明いたします。

はじめに、現在進めている新庁舎整備事業になります。

現在の予定では、令和6年1月末に完成予定となっており、5  
月のゴールデンウィーク明けからは、新庁舎での業務がスタート  
します。

この新庁舎には、うずしお会館や健康福祉交流センター、  
分庁舎を執務室としている部署も集約されますので、移転後に  
おける各種施設の利活用についても検討を進めてまいりまし  
た。

そして、今回の12月補正予算では、このNo.2の市役所  
周辺施設の整備事業がいよいよ動き出します。

産業振興部が使用しているうずしお会館、教育委員会が  
使用している分庁舎、健康増進課が使用している健康福祉  
交流センターにおいて、それぞれの用途を変更し、利活用する  
ための改修に向けた設計業務を、この度の12月補正予算で  
計上しています。

これらはそれぞれ令和7年度から8年度の完成を目指し、  
事業を進めてまいります。そして、続く令和9年度には、耐震化  
を進めている文化会館がリニューアルオープンする予定となっ  
ており、その後には市役所周辺エリアの再編についても検討を  
進めてまいりたいと考えております。

次のページからは、No.2の市役所周辺施設の整備事業に  
ついて、個別にご説明いたします。

それでは、「うずしお会館改修事業」についてです。

しんちょうしゃけんせつ ともな きのうしゅうやく げんざい ちょうしゃきのう にな  
新庁舎建設に伴う機能集約により、現在、庁舎機能を担うフ  
ロアについての用途変更とともに、長寿命化に係る改修設計を  
おこな  
行うものです。

しんちょうしゃおよ しょうぼうちようしゃ りんせつ りっちじょうけん ふ  
新庁舎及び消防庁舎に隣接しているという立地条件も踏ま  
ふだん かくしゅじぎょうすいしん だいきぼさいがいはっせいじ  
え、普段は、各種事業推進において、また、大規模災害発生時  
さいがい せっち うんえい し みっせつ  
には、災害ボランティアセンターを設置・運営するなど、市と密接  
れんけい はか ひつようせい たか しゃかいふくしきょうぎかい いてん かい  
な連携を図る必要性が高い社会福祉協議会を移転し、1階の  
さんぎょうしんこう ぶ じ むしょ かつよう  
産業振興部スペースを事務所として活用いたします。

あわ しせつりようしゃ りべんせい ようしきかおよ  
併せて施設利用者の利便性のため、トイレの洋式化及びバリ  
か しょうめいせつび か おこな ぼうさいりょくきょうか  
アフリー化や照明設備のLED化を行うとともに、防災力強化の  
こうあつじゅでんせつび こうしん ぼうすいこうじ おこな  
ための高圧受電設備の更新や防水工事などを行います。

つぎ なる と しぶんちょうしゃかいしゅうじぎょう  
次に、「鳴門市分庁舎改修事業」についてです。

きょういくいいんかい しんちょうしゃいてん ともな げんざい しせつ ろうきゅうかとう  
教育委員会の新庁舎移転に伴い、現在は、施設の老朽化等  
りよう きゅうし なる と ししんたいしょうがいしゃかいかん  
により利用を休止しております、「鳴門市身体障害者会館」の  
きのう ぶんちょうしゃ かい いてん ねんれい しょう うむ  
機能を分庁舎1階に移転するとともに、年齢や障がいの有無に  
かか しみん だれ きがる つど こうりゅう たもくてき  
関わらず、市民の誰もが気軽に集い、交流できる多目的スペー  
そな しせつ ふ かいしゅう  
スを備えた施設として、ユニバーサルデザインを踏まえた改修  
せっけい おこな  
設計を行うものです。

つぎ けんこうふくしこうりゅう かいしゅうじぎょう  
次に、「健康福祉交流センター改修事業」についてです。

りんせつち れいわ ねん がつ ちゅうおうほいくじょ かいせつ けんこうふくし  
隣接地には令和5年4月に中央保育所を開設し、健康福祉  
こうりゅう ふく こそだ しえん きよてん せいび  
交流センターを含むエリアを子育て支援の拠点として整備する  
ほうしん けんとう すす  
方針で検討を進めてまいりました。

たび かいおよ かい にんさんぶ こそだ せたい こ きがる  
この度、1階及び2階に、妊産婦・子育て世帯・子どもが気軽に  
そうだん きかん かにい ふ かきのう  
相談できる機関として「こども家庭センター」を、付加機能とし  
にゅうようじ ほごしゃ きがる つど あそ そうだん  
て、乳幼児やその保護者が気軽に集い、遊び、相談できる  
いばしょ せいび  
居場所を整備いたします。

かい かい かしかんきのう こんご けいぞく よてい  
なお、2階・3階の貸館機能は、今後も継続する予定としてお  
ります。

つづ しりょう たしゅようしきく  
続きまして、資料6ページでは、その他主要施策についての  
せつめい  
説明させていただきます。

きゅうくろさきようちえんかいしゅうじぎょう  
まず、「旧黒崎幼稚園改修事業」についてです。

れいわ ねんどまつ へいえん きゅうくろさきようちえん いちぶかいしゅう じち  
令和3年度末に閉園した旧黒崎幼稚園を一部改修し、自治  
しんこうかい ちいきじゅうみん かつどうきよてん  
振興会や地域住民の活動拠点となるコミュニティセンターとし  
しせつ かいしゅう じっし ちいき みなさま ようぼう  
て、施設の改修を実施いたします。また、地域の皆様からご要望

をいただき、有事の際には、「防災拠点」としての活用も予定しております。

主な工事内容としましては、調理施設の整備、トイレ改修、駐車場の整備、遊具等の撤去となっております。施設の利用開始は、令和6年秋頃を予定しております。

最後に、「鳴門市議会ペーパーレス化推進事業」についてです。

会議の円滑化・充実化や事務の効率化、環境負荷の軽減などを図るため、議会における会議のペーパーレス化を実施します。

本市では、令和2年度にペーパーレス会議システムを導入しており、新庁舎への移転に向けてデジタル化の推進を図ってまいりました。

そこで今年度において、市議会でも検討が行われ、会議のペーパーレス化を進めていくことが決定されました。よって、通信環境が整う新庁舎移転後の、令和6年第2回定例会からのペーパーレス会議の導入にむけて、準備を進めてまいります。



ほんじつ せつめい じぎょう いじょう はいふ よさん  
本日ご説明する事業は以上でございますが、配布した「予算  
がいよう た しゅう じぎょう けいさい  
の概要」には、その他の主要な事業についても掲載しております  
ので、ぜひご参照さんしやういただければと思います。おも

いじょう れいわ ねんど がつほせいよさん あん せつめい お  
以上で、令和5年度12月補正予算(案)についての説明を終  
えさせていただきます。